

確保困難な実務経験者採用 手厚いフォローにも感謝

事例紹介① — メディカルクラフトン (岡山市)

ダイヤ工業(株)の子会社で、医療機器開発を手掛けるメディカルクラフトン(株)(岡山市)は、品質保証業務を担うプロフェッショナル人材として、岡山市出身の原田礼忠氏(41)を採用。4月から安全管理部部長として勤務している。

同社は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構からの委託で、広島大学などと、在宅歯科医療を受ける高齢者などの口腔感染症や誤嚥(えん)性肺炎の予防機能を持つ抗菌性粘膜調整材の開発・事業化を目指している。事業推進に欠かせない第1種医療機器製造販売業許可取得に向けた書類の作成、申請業務に対応できる3年以上の実務経験者確保が急務だった。ところが、地方では医療機器メーカー数が限られることもあり、「即戦力」になる人材のめどは立たず1年が経過。「岡山での採用は無理」と考え始めた松尾健哉社長が昨年秋、岡山大インキュベータで近く開設される戦略拠点のことを紹介されたという。

一方の原田氏は、関西の医薬部外品メーカーなどに10年以上勤務。高齢になった両親と暮らすため岡山へのUターンを希望しており、昨年10月ごろ人材紹介会社に登録。求人・求職側の登録時期、業務内容とスキル、戦略拠点開設のタイミングが見事に一致したマッチング案件だ。

あとはとんとん拍子に話が進み、それぞれにとってこれ以上ない形で採用が決まった。「自分の経験が生かせる品質保証



がっちり握手する松尾社長(左)と原田氏

の業務で毎日充実しており、両親にも喜んでもらった」と原田氏。

入社から半年余りが経過し、許可取得に向けた作業は順調に進んでいる。松尾社長は「特殊なスキルを持つ人材を自分のついでで探すのは限界がある。10社以上の人材紹介会社のネットワークが使える制度はありがたく、採用以外の面でも手厚くフォローしてもらい助かっている」と評価し、プロフェッショナル人材の確保で事業推進に弾みをつけたい考え。

メディカルクラフトン

住所：岡山市南区古新田1125
代表者：松尾健哉
資本金：1300万円
設立：2015年4月
従業員：5人
電話：086-282-1400